

キャタピラー

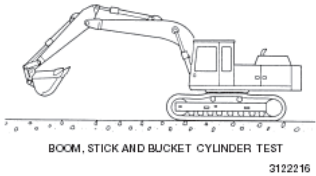
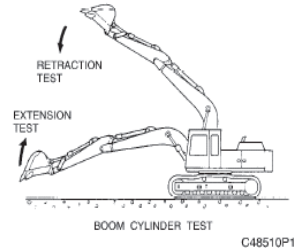
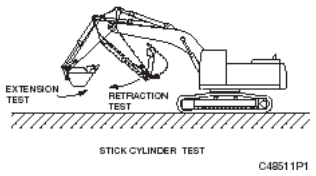
適用範囲			モデル名		320E	320E L	320E RR	320E L RR	329D	
			適用号機		SXE10001	LAK10001	LHN10001	MEW10001	BBF10001	
区分	検査箇所	検査項目 (条件)		単位	検査基準値					
ディーゼルエンジン	エンジン本体	エンジン回転速度								
		ハイアイドルリング	rpm	1700±50	1700±50	1700±50	1700±50	1980±50		
		ローアイドルリング (冷却水温)	rpm (℃)	800±50	800±50	800±50	800±50	950±50		
		(作動油温)	(℃)	55±5	55±5	55±5	55±5	55±5		
		弁隙間								
	吸気弁隙間	mm	設定ナシ (オートアジャスタ)	設定ナシ (オートアジャスタ)	設定ナシ (オートアジャスタ)	設定ナシ (オートアジャスタ)	0.38			
	排気弁隙間	mm					0.64			
	[測定条件]						(冷態時)			
	圧縮圧力	kgf/cm ² MPa	設定ナシ (コモンレール)	設定ナシ (コモンレール)	設定ナシ (コモンレール)	設定ナシ (コモンレール)	30 2.9			
	(冷却水温) (回転速度)	(℃) (rpm)					50 300			
燃料装置	噴射ノズルの 燃料噴射開始圧力		kgf/cm ² MPa	設定ナシ (コモンレール)	設定ナシ (コモンレール)	設定ナシ (コモンレール)	設定ナシ (コモンレール)	作動圧力(61 ～286kgf)の 約6倍		
冷却装置	ファン駆動ベルトの張り		mm	4.2～6.3 オルタネータ プリー間	4.2～6.3 オルタネータ プリー間	4.2～6.3 オルタネータ プリー間	4.2～6.3 オルタネータ プリー間	4.2～6.3 オルタネータ プリー間		
	測定位置・条件 (kgとNの両方で 表記)		kg N	押し付け力 10kgf 98N	押し付け力 10kgf 98N	押し付け力 10kgf 98N	押し付け力 10kgf 98N	押し付け力 10kgf 98N		
走行装置	走行性能	最高速度		秒	17.1 エンジンハイ アイドル 走行モータ 3回転	18.7 エンジンハイ アイドル 走行モータ 3回転	17.1 エンジンハイ アイドル 走行モータ 3回転	18.7 エンジンハイ アイドル 走行モータ 3回転	19.0 エンジンハイ アイドル 走行モータ 3回転	
		測定方法・条件								
	履帯 (クローラ ベルト)	張り (たわみ量)	mm	—						
		測定方法・条件 (図面番号表示)			—					
		張り (たわみ量)	mm	40～55 アイドラ キャリア間 図 NO. 10	40～55 アイドラ キャリア間 図 NO. 10	40～55 アイドラ キャリア間 図 NO. 10	40～55 アイドラ キャリア間 図 NO. 10	40～55 アイドラ キャリア間 図 NO. 10		
		リンクピッチの伸び	mm	760	760	760	760	813		
		測定方法・条件			4リンクピッチ	4リンクピッチ	4リンクピッチ	4リンクピッチ	4リンクピッチ	
ロー	覆板取付けボルト 締付けトルク	Kgf・m N・m	40.8±7.1 その後 120°±5° 回転	40.8±7.1 その後 120°±5° 回転	40.8±7.1 その後 120°±5° 回転	40.8±7.1 その後 120°±5° 回転	41.0±7.1 その後 120°±5° 回転			
	測定方法・条件									

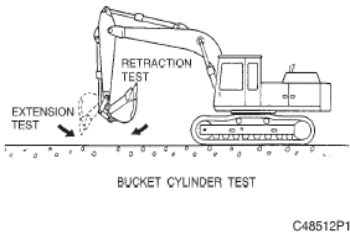
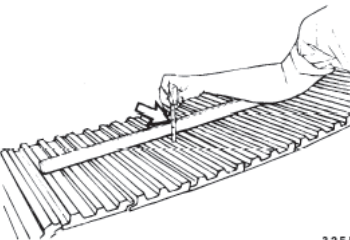
[illegible]

適用範囲		モデル名		320E	320E L	320E RR	320E L RR	329D	
		適用号機		SXE10001	LAK10001	LHN10001	MEW10001	BBF10001	
区分	検査箇所	検査項目(条件)	単位	検査基準値					
作業装置	作業機 自然降下	バケット先端位置 (測定時間) (作動油温) 作業装置姿勢 (図面番号表示)	mm (分) (℃)	設定ナシ	設定ナシ	設定ナシ	設定ナシ	設定ナシ	
	シリンダー 自然伸縮	ブームシリンダー	mm	24	24	24	24	24	
		アームシリンダー	mm	25	25	25	25	25	
		バケットシリンダー	mm	25	25	25	25	25	
		ブレードシリンダー	mm						
		(測定時間)	(分)	5	5	5	5	5	
		(作動油温)	(℃)	55±5	55±5	55±5	55±5	55±5	
		作業装置姿勢 (図面番号表示)		図 No. 6～7 空荷	図 No. 6～7 空荷	図 No. 6～7 空荷	図 No. 6～7 空荷	図 No. 6～7 空荷	
	バケット荷重	kg							
	作業機速度	ブーム伸ばし	秒	3.2±0.5	3.2±0.5	3.2±0.5	3.2±0.5	3.5±0.5	
縮め		秒	1.8±0.5	1.8±0.5	1.8±0.5	1.8±0.5	2.4±0.5		
作業装置姿勢 (図面番号表示)			図 No. 9	図 No. 9	図 No. 9	図 No. 9	図 No. 9		
アームシリンダー伸ばし		秒	3.3±0.5	3.3±0.5	3.3±0.5	3.3±0.5	3.0±0.5		
縮め		秒	2.6±0.5	2.6±0.5	2.6±0.5	2.6±0.5	2.6±0.5		
作業装置姿勢 (図面番号表示)			図 No. 10	図 No. 10	図 No. 10	図 No. 10	図 No. 10		
バケットシリンダー伸ばし		秒	4.0±0.5	4.0±0.5	4.0±0.5	4.0±0.5	3.9±0.5		
油圧装置	油圧回路図 設定圧力	主回路設定圧力	kgf/cm ²	357±5	357±5	357±5	357±5	357±5	
			MPa	35.0±0.5	35.0±0.5	35.0±0.5	35.0±0.5	35.0±0.5	
		性能測定条件 (設定モード等)		ハイト [®] ℓ	ハイト [®] ℓ	ハイト [®] ℓ	ハイト [®] ℓ	ハイト [®] ℓ	
	動力伝	旋回ベアリング 取付けボルトの締付けトルク	kgf・m	57.9±6.0	57.9±6.0	57.9±6.0	57.9±6.0	91.8±10.2	
			N・m	568±59	568±59	568±59	568±59	900±100	
		インナーレース取付け ボルトの締付けトルク	kgf・m	57.9±6.0	57.9±6.0	57.9±6.0	57.9±6.0	91.8±10.2	
	連装 置			N・m	568±59	568±59	568±59	568±59	900±100
		旋回減速機取 付けボルトの 締付け	油圧モーター取付け ボルトの締付けトルク	kgf・m	24.5±4.1	24.5±4.1	24.5±4.1	24.5±4.1	24.5±4.1
				N・m	240±40	240±40	240±40	240±40	240±40
			旋回減速機取付け ボルトの締付けトルク	kgf・m	91.8±10.2	91.8±10.2	91.8±10.2	91.8±10.2	91.8±10.2
			N・m	900±100	900±100	900±100	900±100	900±100	

[illegible]

キャタピラー

307D～325D (L)	図 NO
シリンダ自然伸縮	図 NO. 6
測定条件 1. 機体を平坦地におき図のようにする。 2. バケットは空にする。 3. エンジンを停止する。 測定要領 ブームシリンダ、スティックシリンダ、バケットシリンダ自然降下 1. エンジンを始動する。 2. バケットシリンダを伸びエンドにする。 3. スティックシリンダを縮みから 70mm 伸ばす。 4. スティック先端ピンをブームフットピンと地上から同じ高さにする。エンジンを停止する。 5. 5 分間のロッド移動量を測定する。	 BOOM, STICK AND BUCKET CYLINDER TEST 3122216
作業機速度 (ブームシリンダ)	図 NO. 7
測定要領 バケットシリンダ縮みエンド、スティックシリンダ縮みエンドにして 伸び試験…… バケット接地状態からブームシリンダ伸びエンド迄の作動時間を測定する。 縮み試験…… ブームシリンダ伸びエンドからバケット接地迄の作動時間を測定する。	 RETRACTION TEST EXTENSION TEST BOOM CYLINDER TEST C48510P1
作業機速度 (アームシリンダ)	図 NO. 8
測定要領 ブームの上面を平行に保つ。バケットシリンダ伸びエンドにして 伸び試験…… スティックシリンダ縮みエンドから伸びエンド迄の作動時間を測定する。 縮み試験…… スティックシリンダ伸びエンドから縮みエンド迄の作動時間を測定する。	 EXTENSION TEST RETRACTION TEST STICK CYLINDER TEST C48511P1

307D～325D (L)	図 NO
作業機速度 (バケットシリンダ)	図 NO. 9
測定要領 ブームの上面を地面に平行にし、スティックを垂直に立てる。 伸び試験…… バケットシリンダ縮みエンドから伸びエンド迄の作動時間を測定する。 縮み試験…… バケットシリンダ伸びエンドから縮みエンド迄の作動時間を測定する。	 RETRACTION TEST EXTENSION TEST BUCKET CYLINDER TEST C48512P1
履帯張り	図 NO. 10
1. アイドラからキャリアローラまで届く角材をトラックの上に置くこと。 2. トラックシュー上面と角材下面の最大たるみ量が 40～50mmあればトラックは正しく調整されている。尚、張り調整時はトラック周りに付着している土砂などを取り除いてから実施すること。	 325529

キャタピラー

クレーン時の旋回速度測定

適用範囲		モデル名		020SR	030SR	040SR	050SR	
		適用号機		K0600001～	K0700001～	K0800001～	K0900001～	
区分	検査箇所	検査項目(条件)	単位	検査基準値				
動力伝達装置	クレーン時の旋回速度	2回転の所要時間	秒	14.8～22.6	15.2～22.6	15.2～22.6	14.0～20.7	
		(条件) エンジン回転数	rpm	1725～1875	1725～1875	1725～1875	1575～1725	
検査条件								

適用範囲		モデル名		303.5ECR	304ECR	305ECR	305.5ECR	
		適用号機		RSE00001～	TSR00001～	XSC00001～	FSC00001～	
区分	検査箇所	検査項目(条件)	単位	検査基準値				
動力伝達装置	クレーン時の旋回速度	3回転の所要時間 (1回転加速後に計測)	秒	25.7～36	25.7～36	25.7～36	25.7～36	
検査条件	クレーンモードに入った状態で、エンジン回転数が自動制御されるため、クレーンモードの状態にて計測を実施すること。							

適用範囲		モデル名		307D	308DCR	308DSR		
		適用号機		ECT00001～	HSA00001～	JPS00001～		
区分	検査箇所	検査項目(条件)	単位	検査基準値				
動力伝達装置	クレーン時の旋回速度	3回転の所要時間 (1回転加速後に計測)	秒	22.5～26.0	22.5～26.0	22.5～26.0		
検査条件	フロント姿勢をスティック垂直、バケットクローズで、ブームを上げた姿勢にする。 クレーンモードに入った状態での基準値となるため、クレーンモードの状態にて計測を実施すること。							

適用範囲		モデル名		311DRR	312D	313DCR	313DSR	314DCR
		適用号機		AKW00001～	FBJ00001～	LCE00001～	LBR00001～	MFK00001～
区分	検査箇所	検査項目(条件)	単位	検査基準値				
動力伝達装置	クレーン時の旋回速度	3回転の所要時間 (1回転加速後に計測)	秒	45±3	45±3	32.7±3	32.7±3	32.7±3
検査条件	フロント姿勢をスティック垂直、バケットクローズで、ブームを上げた姿勢にする。 クレーンモードに入った状態での基準値となるため、クレーンモードの状態にて計測を実施すること。							

キャタピラー

適用範囲		モデル名		315DL	320D-2	320DL-2	320DRR-2	320DLRR-2
		適用号機		BYK00001～	BWZ00001～	DFB00001～	RBL00001～	SCW00001～
区分	検査箇所	検査項目（条件）	単位	検査基準値				
動力伝達装置	クレーン時の旋回速度	3回転の所要時間（1回転加速後に計測）	秒	45±3	35.3±3	35.3±3	36±3	36±3
検査条件		フロント姿勢をスティック垂直、バケットクローズで、ブームを上げた姿勢にする。 クレーンモードに入った状態での基準値となるため、クレーンモードの状態にて計測を実施すること。						

適用範囲		モデル名		320DLN	321DCR	321DLCR	312E	314ECR
		適用号機		KAF00001～	JCX00001～	KBH00001～	GAC00001～	ECN00001～
区分	検査箇所	検査項目（条件）	単位	検査基準値				
動力伝達装置	クレーン時の旋回速度	3回転の所要時間（1回転加速後に計測）	秒	45±3	45±3	45±3	35.3±3	35.3±3
検査条件		フロント姿勢をスティック垂直、バケットクローズで、ブームを上げた姿勢にする。 クレーンモードに入った状態での基準値となるため、クレーンモードの状態にて計測を実施すること。						

適用範囲		モデル名		314ESR	314ELCR	316EL	320E	320EL
		適用号機		ECN00001～	YCW00001～	WZY00001～	SXE00001～	LAK00001～
区分	検査箇所	検査項目（条件）	単位	検査基準値				
動力伝達装置	クレーン時の旋回速度	3回転の所要時間（1回転加速後に計測）	秒	35.3±3	35.3±3	35.3±3	35.3±3	35.3±3
検査条件		フロント姿勢をスティック垂直、バケットクローズで、ブームを上げた姿勢にする。 クレーンモードに入った状態での基準値となるため、クレーンモードの状態にて計測を実施すること。						

適用範囲		モデル名		320ERR	320ELRR			
		適用号機		LHN00001～	MEW00001～			
区分	検査箇所	検査項目（条件）	単位	検査基準値				
動力伝達装置	クレーン時の旋回速度	3回転の所要時間（1回転加速後に計測）	秒	35.3±3	35.3±3			
検査条件		フロント姿勢をスティック垂直、バケットクローズで、ブームを上げた姿勢にする。 クレーンモードに入った状態での基準値となるため、クレーンモードの状態にて計測を実施すること。						